

# マンガはなぜ人を惹きつけるのか

【後援】中野区 【特別協力】小学館

1月14日(土)

開場 12:30  
開講 13:00(~14:30)

会場 / 中野キャンパス 5階ホール

マンガに代表される現代日本のポップカルチャーは、今や世界中の人々を惹きつける存在となっています。そこで、2016年1月に自伝エッセイ『少年の名はジルベール』を刊行されたマンガ家・竹宮恵子先生をお招きして、マンガのもつ魅力とその創造性について語っていただきます。1976年に発表された『風と木の詩』は、少女たちの恋愛模様を描くものとされていた少女マンガ界に、大きな変革をもたらしました。このような新しい表現を求め続けた原動力とは何か。また、マンガの本質的魅力とは何か。マンガ創作の心得や熱意について、また、マンガの未来について、考えていきます。



『少年の名はジルベール』(小学館刊)カバーイラストより



『小さな静い』(『風と木の詩』より)ジルベール(左)とセルジュ



## 講師紹介

竹宮 恵子  
マンガ家 京都精華大学学長

1950年、徳島市生まれ。マンガ家。1968年、マンガ家デビュー。1970年上京し、後に「大泉サロン」と呼ばれる東京都練馬区大泉にあるアパートに住み始める。1974年『ファラオの墓』、1976年『風と木の詩』、1977年『地球へ…』などを大ヒットさせる。1980年小学館漫画賞受賞。2000年より京都精華大学教授、2014年、学長に就任。同2014年、紫綬褒章を受章。



宮本 大入  
コーディネーター  
明治大学国際日本学部准教授

1970年、和歌山県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程単位取得退学。北九州市立大学文学部准教授を経て、現職。日本マンガ学会理事。専門はマンガ史。

## お申込み

- 受講料 無料
- 申込方法 事前予約制です(全席自由、先着400名)リバティアカデミー事務局までお申込みください。

お電話かHPからお申込みください。

TEL 03-3296-4423 URL <http://academy.meiji.jp>

- この講座は「オープン講座」であり、会員以外の方でもご受講いただけます。  
※ただし、会員になることはできません。
- 中野キャンパスは、JR「中野駅」徒歩8分です。
- 会場はキャンパスマップ(141ページ)をご参照ください。
- 受講に際し、必ず「入会と受講のご案内」(138、139ページ)をご確認ください。